

拡大鏡 Windows10

画面を拡大する方法は、アプリケーションごとに色々ありますが、多くが作業をする部分の拡大のみで、ワードやエクセルのリボン、ウェブブラウザのアドレスバーやお気に入りバーなどのアプリケーションのコマンドに当たる部分は対象外です。また、エクスプローラや Outlook のようにもともと拡大のできないアプリケーションもあります。

読みづらくて眼を画面に近づけることもあるのではないのでしょうか。そのような時に Windows10 では『拡大鏡』を使用することができます。『拡大鏡』の使用開始・終了はショートカットキーの使用でできます。

『拡大鏡』使用開始：[Windows] キーと [+] キー

『拡大鏡』使用終了：[Windows] キーと [Esc] キー

『拡大鏡』の使い勝手の設定は、【拡大鏡】画面でできます。【拡大鏡】画面をひらくには、[スタート] ボタン⇒[設定] アイコンで【設定】画面を開き [簡単操作] アイコンをクリックして【簡単操作】画面を開き、[拡大鏡] をクリックします。



I. 【拡大鏡】画面

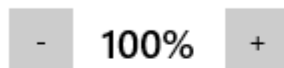
拡大鏡

よく見えるように、画面の一部または全体を拡大します。

拡大鏡をオンにする



拡大のズームレベル



拡大鏡のオプション

拡大レベルの増分単位



- サインイン後に拡大鏡をスタートする
- すべてのユーザーのためにログイン前に拡大鏡を自動的に開始する
- 色を反転する
- ビットマップ スムージングを有効にします
- 拡大鏡アイコンに折りたたむ

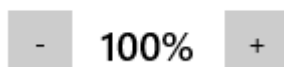
拡大鏡モード



II. 各項目の説明

1. 拡大のズームレベル

拡大のズームレベル



『拡大鏡』の使用開始時の拡大レベルを設定
パーセントは、[+] ボタンをクリックするごとに、下の【拡大レベルの増分単位】に設

定した増分単位で増えます。

2. 拡大レベルの増分単位

拡大レベルの増分単位

右の下向き山形をクリックすると下記のように 25%、50%、100%（規定値）150%、200%、400%を選ぶことができます。

25%
50%
100% (既定値)
150%
200%
400%

3. 拡大鏡モード

拡大鏡モード

右の下向き山形をクリックすると下記のように【ドッキングした】、【全面表示】、【レンズ】を選ぶことができます。

ドッキングした
全面表示
レンズ

【ドッキングした】：元画面が下約 1 / 3 に拡大画面が上約 2 / 3 に表示される

【全面表示】：画面全体が拡大される

【レンズ】：長方形のレンズが表示される

レンズの大きさは下図の【レンズの変更】が表示され全画面の高さ、幅に対する割合（パーセント 10%区切り）で設定できる

レンズサイズの変更



4. キーボードショートカット

キーボードによるショートカットが書かれています。

キーボード ショートカット

拡大鏡をオンにする	Windows 鍵 + プラス (+)
拡大鏡をオフにする	Windows 鍵 + Esc
拡大鏡の設定を開く	Windows 鍵 + Ctrl + M
拡大	Windows 鍵 + プラス (+)
縮小	Windows 鍵 + マイナス (-)
マウスのスクロール ホイールでズームする	Ctrl + Alt + マウスのスクロール ホイール